

# 千葉科学大学 危機管理学部 航空技術危機管理学科

## 稲村周太郎さん（4年生）

工学技術危機管理学科（2017年4月より航空技術危機管理学科に名称変更）

### この分野を選んだ理由は？

幼い頃から憧れ、諦めきれなかった大空の夢。  
遠くまで旅する人たちを運ぶジェット機のパイロットになりたい！

### この分野を選んだきっかけ

#### 飛行機は祖父母に会いに行く翼

九州の祖父母に会うために毎年飛行機で帰省していたので、いつか僕も飛行機を操縦したいと思っていました。他の進路も考えましたが、やっぱり諦めきれずパイロットを目指すことにしました。

### この学校で学んでいること

#### アメリカで得たコミュニケーション能力

必修のアメリカ留学では、操縦の技術や経験はもちろんのこと、積極的なコミュニケーション能力が身につきました。いつかは海外の航空会社で勤務したいので、そのための準備ができたと思います。

### これから叶えたい夢・目標

#### 偉大なる機長「グレートキャプテン」になる！

航空会社に内定済です(2018年11月現在)。まずは機長になれるよう経験を積み、その後はジャンボ機を多く保有する航空会社で働きたいです。本学の恩師のような「グレートキャプテン」を目指します！



左/遠くまで旅する人たちに、安全で安心なフライトを届けたいです！ 右上/安全なフライトのコツは、頭の中で何度も操縦の動作をイメージすること。最新鋭のフライトシミュレーターがあるので、練習時間も豊富でした 右中/航空整備コースが併設されているので、ジェットエンジンの構造にも詳しくなれました 右下/気の合う仲間たちとともに、パイロットに向けて切磋琢磨しています



### 稲村先輩に聞いた 分野・学校を選ぶ視点

#### アメリカで訓練ができる

アメリカ訓練留学が必修。日本で訓練するより、広いアメリカで訓練した方が、費用面でも優れています。

#### グレートキャプテンから学べる

尊敬される機長を意味する「グレートキャプテン」。そう呼ばれる先生がいたことが、入学の決め手でした。

#### 危機管理も学べる

パイロットはある意味、危機管理の連続。リスクマネジメントが学べるからパイロット養成にぴったりです。

## 千葉科学大学 危機管理学部 航空技術危機管理学科 について

### ●募集学科・定員・費用

航空技術危機管理学科 40名

【初年度納入金2019年度（参考）】

航空技術危機管理学科※：165万円

※パイロットを目指す場合実習費等別途

### ●学べる内容

<パイロットコース>

日・米の訓練を通して、高いマネージメント力と操縦技量・整備技術も理解した、

危機管理能力を持った人材を養成します。他にも航空整備コース、防災技術コース、風力発電コースを設置し、それぞれ危機管理能力の高い人材を養成しています。

### ●Information

入試得点率により学費(入学金は除く)が免除される特待生制度あり。※学校推薦型選抜K方式(併願制)、一般選抜前期A方式、大学入学共通テスト利用選抜前期対象。

【危機管理学部の入試特待生制度】  
(2018年度実績)

特待生Ⅰ:4年間の全学費を免除 7名

特待生Ⅱ:2年間の全学費を免除 9名

特待生Ⅲ:1年間の全学費を免除 16名

### ●問合せ先所在地

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番

URL:<http://www.cis.ac.jp>

TEL:0120-919-126 (受験生ホットライン)